

あきた労福協

2021年7月1日

No. 140

発行所／秋田県労働福祉協議会

発行責任者 高橋暢嘉

秋田市中通6丁目7-36 フォーラムアキタ内

TEL:018-833-1875・FAX:833-0506

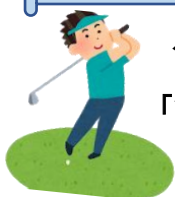
ホームページ <http://akita.rofuku.net/>

— 東日本大震災復興支援・秋田労福協設立60周年記念 — 第33回チャリティゴルフ大会9月3日(金)開催予定



昨年、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、チャリティゴルフ大会は中止しましたが、今年度は秋田橋台カントリークラブにおいて、感染拡大防止のため規模を縮小するなど対策を講じて開催予定です。震災復興支援は、今大会で10年目となります。またこのゴルフ大会は、参加者や協賛団体の暖かいご協力のもとNPOや福祉団体に運営資金を助成する目的で開催致します。皆さまの参加をお待ちしております。

あなたの小さな善意が、生活に困っている人を助けます！



～コロナ禍への支援・応援「カップ麺1個」寄贈運動実施！～

「第33回チャリティゴルフ大会」で「フードドライブ活動」に取り組みます。

「カップ麺1個（袋麺でも可）」にご協力をお願いします！



**奨学金返済や教育費の負担を
軽減するため税制支援を求めます！**



現在、大学の学費が高騰し家計収入も減少する傾向にある中、コロナ禍が追い打ちをかけ教育費の支出や奨学金の返済に苦慮する方が急増しており、毎日のように助けを求める学生や保護者からの声が届いています。

これらの声を受けて、奨学金返済者や保護者の教育費の負担を軽減する **税制支援（減税）** の実現をめざします。皆さまからの支援をお待ちしております！

オンライン署名はコチラから <http://chnq.it/GQ2cnRd88Z> ←



<取組期間> 2021年5月20日(木)～11月30日(火)

ライフサポートセンターあきた 『買い物依存症から自己破産へ』

【Q】 妻が交通事故に遭い、それが原因として情緒不安となり入院加療となった。妻の入院中にクレジット会社から相当額の請求書が届いたことから、頻繁に買い物を繰り返していたことが判明した。



タンスの中をみたら未開封の時計やネックレスなどが出てきた。

妻名義の通帳残高が少ないため引落としにならず実害は受けていないが、今後について相談にのって欲しい。

【A】 実害がないうちの相談は良かったと思う。

法的対抗処置を含めた対応が必要と判断し、顧問弁護士を紹介し対応をお願いした。

その結果、自己破産として債務整理をはかることとなった。



買い物依存症には
このようなことがあります！

- ★ 買い物をすると気分がすっきりして嫌なことが忘れられる。
- ★ 商品のすべての種類・タイプをそろえたい欲求にかられる。
- ★ お店の人にチャホヤされると特別扱いされているようで、いい気分になって買ってしまう。
- ★ 手持ちのお金がなくてもカードや借金してまでも買ってしまう。
- ★ 買ったものを捨てられず、片づけられず、部屋や家の中が買ったものであふれている。
- ★ 買ったもので普段使っていないと感じる物がたくさんある。
- ★ 買い物をやめようとするといらいらする。



一部ですが、あてはまることはありませんか？

H Pより

ためる、かきりる、ふやす。
相談できるって、心強い。

あきたライフサポートセンター
高梨 恵

生活支援バンク
ろきん

0120-1919-62
(受付時間: 平日 午前9時～午後5時)
<https://www.tohoku-rokin.or.jp>

家族の「もしも」に。あなたの「もしも」に。 こくみん共済 NEWS 0521S008

こくみん共済

個人定期生命共済・子ども定期生命共済・熟年定期生命共済・傷害共済・個人賠償責任共済・終身生命共済・個人長期生命共済

保障点検強化期間中！
お気軽にご相談ください
2021年6月1日(火)～8月31日(火)

資料請求・お問い合わせ先

こくみん共済 秋田推進本部

全日本共済生活協同組合連合会 coop
(秋田県労働者共済生活協同組合) **TEL 018-824-6031**

「こくみん共済coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員になることで各種共済制度をご利用いただけます。

編集後記

「笑いは人生の潤滑油である」と喜劇俳優のチャップリンが言っていた。

人間は笑える唯一の動物だ。コロナ禍においてマスク生活やステイホームが続き、飲食も人数制限や時間の制約がある。心の底から笑いあえる家庭や職場であってほしい。人生に笑いは不可欠だ (J・I)